

本庄市の遺跡 最新出土品展 2018の開催

児玉総合支所第二庁舎2階の文化財整理室展示コーナーの開設に伴って、ミニ企画展『本庄市の遺跡 最新出土品展 2018』を、平成30年11月20日(火)～平成31年3月15日(金)までの平日(9:30～16:30)に開催しています。平成28年度に発掘調査を行った縄文時代中期(約5000年前)の新宮遺跡E地点(児玉町共栄)と、平成29年度に発掘調査を行った古墳時代中期(約1600年前)から江戸時代までに本庄中北原遺跡(中央2丁目)で出土した土器や石器などの注目される遺物を展示し、それらの遺物を実際に手にとって見ることができます。お近くにお越しの折は、ぜひお立ち寄りいただき、本物に触れてみてください。



平成30年度 研究委嘱校 研究発表会

藤田小学校【人権教育】

研究主題を「夢いっぱい 笑顔いっぱい 共に生きる藤っ子の育成 ～子どもを認め 伸ばしつなげる教育活動の推進～」とし、将来の夢や目標に向かい、互いの絆を大切にしながら笑顔あふれる藤っ子の育成を目指して取り組みました。「将来の夢や目標がある」「学校へ来るのが楽しい」という児童が増えました。



本庄南小学校【体力向上】

仲間と豊かに関わり合い・学び合う児童、主体的に体力づくりや健康づくりに取り組む児童を育てるために、研究主題「伝え合い、認め合い、体力を高める南っ子の育成」を設定し、2年間の研究を進めました。児童が意欲的に学習に取り組んだり、食に関する気づきを生活に取り入れたりするなど研究の成果が上がっています。

本庄西小学校【学力向上】

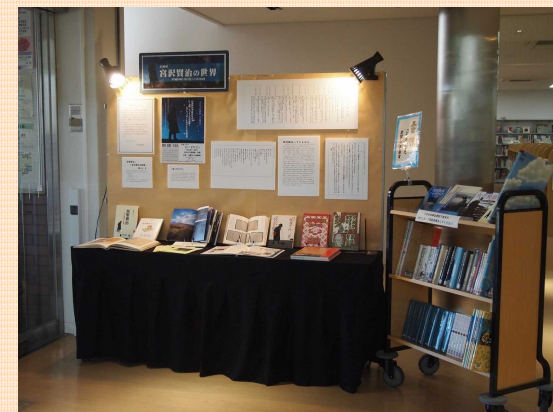
自ら学び、自分の思いや考えを表現できる児童の育成を目指して、本庄型授業のスタンダードを軸に、算数を中心とした授業研究に取り組んできました。授業改善のために「めあて・まとめ・振り返り」の授業スタイルの徹底から始まり、児童は「発表」から「学びあい」へと自ら学ぶ学習に親んできました。



図書館 季節の催し物を開催しました

企画展 宮沢賢治の世界

今年度の企画展は文芸講演会のテーマにあわせ、「宮沢賢治の世界」と題して、11月1日(木)から11月29日(木)まで、宮沢賢治のパネル展示と図書館で所蔵している著作本・関連資料等の紹介・貸出を行い、延べ481人の方が見学しました。



リサイクルフェア

児玉分館では、11月3日(土)に、図書館で利用なくなった本や保存年限が切れた雑誌などをお譲りする、リサイクルフェアを開催しました。開催前から行列ができるほどの大盛況で、今年もたくさんの方に再利用していただきました。



文芸講演会 - 宮沢賢治を読みなおす -

企画展期間中の11月17日(土)に開催した文芸講演会には『泥塑賢治』の著者である須藤与志氏を講師に迎え、宮沢賢治の有名な詩「雨ニモマケズ」について語っていただきました。65人の参加者は賢治の生涯と詩の解釈にじっと耳をかたむけていました。



クリスマスおはなし会

12月8日(土)には、毎年恒例となったクリスマスおはなし会を開催し、95人の参加がありました。はにぼんも登場したハンドベルの演奏や、大型絵本、大型紙芝居、サンタクロースに扮したボランティアの腹話術など、盛りだくさんの内容に、参加した子どもたちは楽しいひとときを過ごし、最後に手作りのプレゼントが手渡されました。

